

各位

会社名 中央化学株式会社  
 代表者名 代表取締役社長 社長執行役員 水野 和也  
 (コード番号 7895)  
 問合せ先 管理本部 管理部長 遠藤 勇一  
 役職 氏名  
 電話 048-540-2820

### 業績予想の修正に関するお知らせ

最近の業績動向を踏まえ、平成26年5月13日に公表しました平成27年3月期第2四半期累計期間(平成26年4月1日～平成26年9月30日)の業績予想の修正について下記の通り、お知らせいたします。

#### 記

#### 1. 第2四半期累計期間業績の修正

(1) 平成27年3月期第2四半期累計期間連結業績予想数値の修正(平成26年4月1日～平成26年9月30日)  
 (単位:百万円)

	売上高	営業利益	経常利益	四半期純利益	1株当たり四半期純利益
					円 銭
前回予想 (A)	30,900	0	△ 100	△ 200	△ 9.93
今回修正 (B)	30,340	△ 938	△ 771	△ 899	△ 44.63
増減額 (B-A)	△ 560	△ 938	△ 671	△ 699	—
増減率	△ 1.8%	—	—	—	—
(ご参考) 前年同一期間 (平成25年4月1日 ～平成25年9月30日)	29,282	△ 1,769	△ 1,583	△ 1,757	△ 87.22

(2) 平成27年3月期第2四半期累計期間個別業績予想数値の修正(平成26年4月1日～平成26年9月30日)  
 (単位:百万円)

	売上高	経常利益	四半期純利益	1株当たり四半期純利益
				円 銭
前回予想 (A)	27,300	△ 100	△ 200	△ 9.93
今回修正 (B)	26,514	△ 939	△ 1,019	△ 50.58
増減額 (B-A)	△ 786	△ 839	△ 819	—
増減率	△ 2.9%	—	—	—
(ご参考) 前年同一期間 (平成25年4月1日 ～平成25年9月30日)	26,074	△ 1,826	△ 1,962	△ 97.41

## 2. 修正の理由

### (1) 連結業績について

当第2四半期連結累計期間の業績について、売上数量はほぼ計画通り推移したものの、当社が使用するプラスチック原材料価格は、為替要因や地政学的なリスクも重なり、引き続き高水準で推移しており、他にも電気料金や運賃などについても相次ぎ値上げが打ち出され、収益を著しく圧迫しております。

これらのコストアップ要因を、生産効率の改善による製造原価低減や輸送効率の改善、社内合理化による経費削減などの自助努力と、現在も交渉・推進中の得意様への価格改定のお願いなどにより吸収すべく推進しておりますが、一部効率化施策の遅れや価格改定交渉の継続などから、営業利益は期初予想に対し約9億円下回る見込みです。

上記の営業利益に対し、昨今の為替相場から営業外収益において約2億円の為替差益の発生があり、経常利益・当期純利益は期初予想に対し約7億円下回る見込みです。

### (2) 個別業績について

個別業績の修正理由は、連結業績予想と同様であります。

## 3. 通期の業績予想について

現在推進中の価格改定や自社努力の効果は、当上半期よりも下半期により多くの効果が現れると見込まれますので、現時点において通期の業績予想の修正は行なっておりません。

なお、実際の業績については今後様々な要因により予想数値と異なる場合があります。

以 上